

2026年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

( 冬期・一般選抜 ) 問題

専門科目 中国思想中国哲学 専攻分野

試験開始の合図があるまで、この問題冊子を開いてはいけない。

2026年度

大学院文学研究科博士課程前期2年の課程入学試験

(冬期・一般選抜) 問題

専門科目 (中国思想中国哲学 専攻分野)

問一 次の文章①②③は、南宋・真徳秀「感応篇」の一部である。これを読み、現代日本語  
訳または書き下し文を作成せよ。解答は、①②③それぞれの問題文の左側に記せ。

※問題文には句読点等を書き入れてもよい。

①

世謂感應之言獨出於老佛氏非也書有作善  
降祥之訓易有積善餘慶之言皆此理也顧嘗  
思之所謂善者果何事耶傳稱活千人有封而  
殺降者殃及三世然則有志於善者必其權足  
以生人殺人然後可也

績	成

②

陋巷簞食之士將焉從

而用力乎否則嚴禱祀以徼福於鬼神植因果  
以希報於冥漠此又利心之尤而不是以為善  
者也然則當奈何余嘗聞諸孟子曰鷄鳴而起  
孳孳為善舜之徒也又曰存其心養其性所以  
事天也

③

夫雞鳴而起未與物接善烏乎施存心  
養性此人事也於天何與嗚呼知乎此而後知  
為善之本矣蓋天命之性賦之於人本皆至善  
自夫汨之以私亂之以欲然後反善而之惡爾  
心者所以主乎性者也吾能兢畏齋栗如臨君  
父如對神明則本心常存而性不失矣





問三. 左記の六項目の中から三つの項目を選び、中国語（漢語拼音字母または注音字母）

および日本語（平仮名）の読音を記し、さらに日本語で解説せよ。

- ①董仲舒
- ②隋書経籍志
- ③宗密
- ④雲笈七籤
- ⑤李贽
- ⑥顧炎武

番号（ ）（ ）

〔中国語音〕

〔日本語音〕

〔解説〕

番号（ ）（ ）

〔中国語音〕

〔日本語音〕

〔解説〕

番号（ ）（ ）

〔中国語音〕

〔日本語音〕

〔解説〕

